

文部科学省認可 通信教育

八洲学園大学

Yashima Gakuen University

生涯学習学部生涯学習学科

学習のてびき 2015 年度秋

～学校図書館司書教諭～

学生支援センター

八洲学園大学-まなびの特長-

～学校図書館司書教諭～

▽学び方に注目▽

レポート提出も
試験もすべて
インターネット
で学習できる

通信制だからこそ
つく「力」がある

安心の
単位従量制授業料、
様々なサポート
プランも用意

▽科目に注目▽

資格科目以外も
好きな科目を
1科目から履修

最短半年間で
司書教諭資格取得
(学歴要件あり)

図書館司書など
関連する国家資格
も取得できる

▽サポート体制に注目▽

学生支援センターは
平日夜・土日祝日
も対応

先生への質問も
インターネットで
24時間送信
できる

通信制大学では
めずらしい
就・転職支援
を実施

CONTENTS

1. 学校図書館司書教諭資格について 5

- (1) 学校図書館司書教諭とは (2) 八洲学園大学における資格取得者数 (3) 資格取得者の状況
- (4) 司書教諭資格取得者の声

2. 学校図書館司書教諭資格取得までの流れ 7

- (1) 学校図書館司書教諭資格の取得方法 (2) 入学区分 (3) 発行可能な証明書
- (4) その他の入学区分 (参考)

3. 学校図書館司書教諭資格科目 10

- (1) 学校図書館司書教諭資格科目一覧 (2) 科目紹介

4. 学習方法 12

- (1) eラーニングシステム「eLy」 (2) テキスト履修 (T) (3) スクーリング履修 (S)
- (4) スクーリング受講のためのパソコン設定

5. サポート体制 17

- (1) 学生支援センター (2) キャリアコーディネーター室

6. 学費 21

- (1) 単位従量制授業料 (2) 学校図書館司書教諭資格取得にかかる学費一覧 (3) 各種サービス
- (4) 教育訓練給付制度 (5) LEC 提携割引 (6) 学費の納入方法

7. さらに学ぶを目指す方へ 25

- (1) 学校図書館司書教諭希望者へのおすすめ科目 (2) 図書館司書資格 (3) 社会教育主事 (任用) 資格
- (4) 博物館学芸員資格 (5) その他の資格 (6) 科目一覧 (科目シリーズ)

参考資料

2015 年度秋期学事予定表

1. 学校図書館司書教諭資格について

(1) 学校図書館司書教諭とは

学校図書館法では、学校図書館の専門的職務を担う教員として、「司書教諭」を学校に置くこととしています。(学級数が合計 12 学級以上の学校には、必ず司書教諭を置かなければなりません。)

司書教諭は、教諭として採用された者が学校内の役割としてその職務を担当し、学校図書館資料の選択・収集・提供や子どもの読書活動に対する指導等を行うなど、学校図書館の運営・活用について中心的な役割を担います。

なお、教員としてではなく、事務職員として採用された者が学校図書館に勤務する場合は学校図書館担当職員(いわゆる「学校司書」と呼ばれます。(以上、文部科学省サイトより抜粋)

▼2014 年度教員採用試験において学校図書館司書教諭資格保持者に加点もしくは考慮している自治体 (2014 年 8 月八洲学園大学調べ)

都道府県：北海道・茨城県・埼玉県・千葉県・富山県・愛知県・三重県・兵庫県・和歌山県・
 島根県・岡山県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県
 政令指定都市：千葉市・静岡市・浜松市・京都市・堺市・神戸市・岡山市

(2) 八洲学園大学における資格取得者数

2007 年度から 2014 年度までに計 264 名が本学で学校図書館司書教諭資格を取得しました。

▼学校図書館司書教諭資格取得者数 (※)

年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	計
人数	53	49	22	27	26	22	37	28	264

※文部科学省への司書教諭講習修了者名簿の申請者数

(3) 資格取得者の状況

本学で学校図書館司書教諭資格を取得した方の多くは、現役の教諭や教員免許状取得予定の学生です。校務や教員免許取得のための学業と両立しながら、ほとんどの方が最短の半年間で資格取得に必要な単位を修得されています。

(4) 司書教諭資格取得者の声

司書教諭資格を取得した方からのメッセージをご紹介します。

資格を取るために、たくさんのレポートをこなしていくことで、図書館司書教諭になるための知識が身に付くだけでなく、様々な場面で必要とされる文章力、時間の活用能力なども身に付けることができます。頑張ってください！

大学の講義や実習、アルバイト等をしながらでも、自分の時間をうまくつかうことで司書教諭科目の学習ができるところが通信制のよいところだと思います。図書館や本に興味がある人はもちろん、教諭として広い視野をもつために知識を身につけたい人にはぜひ資格取得を目指してほしいです。目標に向かって努力すると、達成したときの喜びは大きいものです。皆さんもぜひ、頑張ってください。

取得は大変でしたが、子どもたちの役に立つ知識が付き勉強して良かったです。

国語の教諭を目指す場合、司書教諭の資格を持っていた方が個人面接の時にぜひ自分をアピールできます。願書にも資格の欄や自分のアピールできる点などに書いて、心強いと思います。また、司書教諭資格の勉強をしておけば答えやすくなるような問題も一次の筆記の試験にはいっぱい出題されています。面接だけでなく、筆記対策にもなります。国語科の教員採用試験に受かるために必要なことは、とにかく司書教諭の資格をとっておくことだと思います。

▼在學生・卒業生の声

八洲学園大学ウェブサイトでは、資格取得者など在校生・卒業生へのインタビューを掲載していますので、ぜひご覧ください。

2. 学校図書館司書教諭資格取得までの流れ

(1) 学校図書館司書教諭資格の取得方法

学校図書館司書教諭資格は、小学校、中学校、高等学校または特別支援学校の教諭の免許状を取得するとともに、司書教諭講習を受講して所定の5科目10単位を修得することで取得できます。

単位修得後、本学より便宜的に東京学芸大学の司書教諭講習に申し込み、東京学芸大学から文部科学省に申請し、「司書教諭講習修了証書」が発行されます。本学で1科目以上、司書教諭科目の単位を修得した方は、本学を通して申請可能です。申請および発行時期は年1回となりますが、修了証書発行までは「司書教諭資格単位修得・成績証明書」にて取得見込であることが証明できます。

なお、本学では教員免許状は取得できませんので、すでに教員免許状を取得済の方、もしくは取得予定の方のみが対象です。

(参考) 文部科学省ウェブサイト

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/sisyo/index.htm

(2) 入学区分

学校図書館司書教諭資格取得を目指す方の入学区分は2通りあります。

入学区分 (学生区分)	対象者	最短の学習期間
正科生 (資格・リカレント編入学)	・ 教育訓練給付制度を利用しない方	半年間
科目等履修生	・ 他大学等に在籍中の方 ・ 教育訓練給付制度を利用予定の方	半年間

(3) 発行可能な証明書

証明書	対象者	概要
司書教諭講習修了証書	本学で1科目以上司書教諭資格科目の単位を修得し、司書教諭資格科目全10単位を修得した方	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省より発行 ・申請時期は年1回 ・一人一通に限り発行（紛失等による再発行は文部科学省に直接申請） ・発行にかかる手数料500円
司書教諭科目単位修得・成績証明書	本学で1科目以上司書教諭資格科目の単位を修得した方	<ul style="list-style-type: none"> ・法令上の科目名と本学開設科目名、単位数、成績等を記載 ・成績記載なしでの発行も可能 ・一人何通でも発行可能 ・発行手数料200円／通＋郵送手数料

上記以外にも各種証明書の発行が可能です。ご不明な点はお問合せください。

(4) その他の入学区分 (参考)

学校図書館司書教諭資格取得のみをご希望の方には該当いたしません。その他の入学区分を参考までにご案内いたします。

▼正科生 (1年次入学)

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
4年間	12年間	基礎科目 30単位 専門科目 64単位 自由選択科目 30単位 合計 124単位 (うちスクーリング 30単位以上)

▼正科生 (学士取得編入学)

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
2年次相当 : 3年間	2年次相当 : 9年間	正科生 (1年次入学) の卒業要件単位数から認定単位数 (下記を上限に個別審査により決定) を減じた単位数 ▽最大認定単位数 (2年次もしくは3年次相当編入学) 基礎科目 20単位 専門科目 10単位 自由選択科目 30単位 合計 60単位 (うちスクーリング最大 12単位)
3年次相当 : 2年間	3年次相当 : 6年間	
4年次相当 : 1年間	4年次相当 : 3年間	▽最大認定単位数 (4年次相当編入学) 基礎科目 20単位 専門科目 40単位 自由選択科目 30単位 合計 90単位 (うちスクーリング最大 18単位)

▼特修生

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
特修生として : 半年間	特修生として : 3年間	特修生として : 特修生規程に定める科目から 8科目 16単位以上
正科生として : 4年間	正科生として : 12年間	正科生として : 正科生 (1年次入学) に同じ

3. 学校図書館司書教諭資格科目

(1) 学校図書館司書教諭資格科目一覧

学校図書館司書教諭資格取得に必要な科目は、全5科目10単位です。いずれの科目も、4～9月（春期）もしくは10～3月（秋期）の半年間で履修します。

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	学校図書館司書教諭講習規程 で定める科目名
学校経営と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学校経営と学校図書館
学校図書館メディアの構成	2	T	4月・10月	必修	学校図書館メディアの構成
学習指導と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学習指導と学校図書館
読書と豊かな人間性	2	T	4月・10月	必修	読書と豊かな人間性
情報メディアの活用	2	T	4月・10月	必修	情報メディアの活用

T:テキスト履修

(2) 科目紹介

ここが
ポイント！！

司書教諭の科目はすべてテキスト履修です。授業は一切ないため、自分の好きな時間に学習できます。

科目名	科目の概要
学校経営と学校図書館	学校経営の中で、学校図書館がどのような役割を果たすのか、その中で校長、教員、司書教諭、学校司書がどのような機能を果たすのかを広く考察する。【担当：高鷲忠美】
学校図書館メディアの構成	学校図書館メディアの種類・特性、選択と構成、組織化などを説明し、学校教育の中で様々な資料・メディアの活用をはかるインフラ整備に対する理解を深める。【担当：高鷲忠美】
学習指導と学校図書館	教育課程の展開に寄与する学校図書館活動、自分で学ぶ教育を支える学校図書館活動のあり方について、先進的な実践に学びつつ考察する。【担当：高鷲忠美】
読書と豊かな人間性	本講座では、読書の意義、児童生徒の発達と読書、児童生徒の読書生活の活性化・習慣化、教科等の学習指導と読書、司書教諭の役割などについて考察し、実践力を養う。【担当：小川三和子】
情報メディアの活用	この科目は、主に学校図書館で扱われる多様な情報メディアの特性と活用方法の理解を図ることを目的とする。【担当：田嶋知宏】

4. 学習方法

(1) eラーニングシステム「eLy」

本学の学習はすべて、eラーニングシステム「eLy」(e-Learning system of Yashimaの略、エリーと読みます)を通して行います。eLyログインURLは「お気に入り」に登録し、いつでもアクセスできるようにしてください。

ここが
ポイント！！

課題提出も試験もすべて eLy を使うので、一度も通学せず資格取得ができます。※WindowsOS のパソコンをご用意ください (MacOS、スマートフォンやタブレットには対応していません)。

▼eLy ログイン URL

<http://portal.study.jp/ygu/>

▼eLy ログイン画面

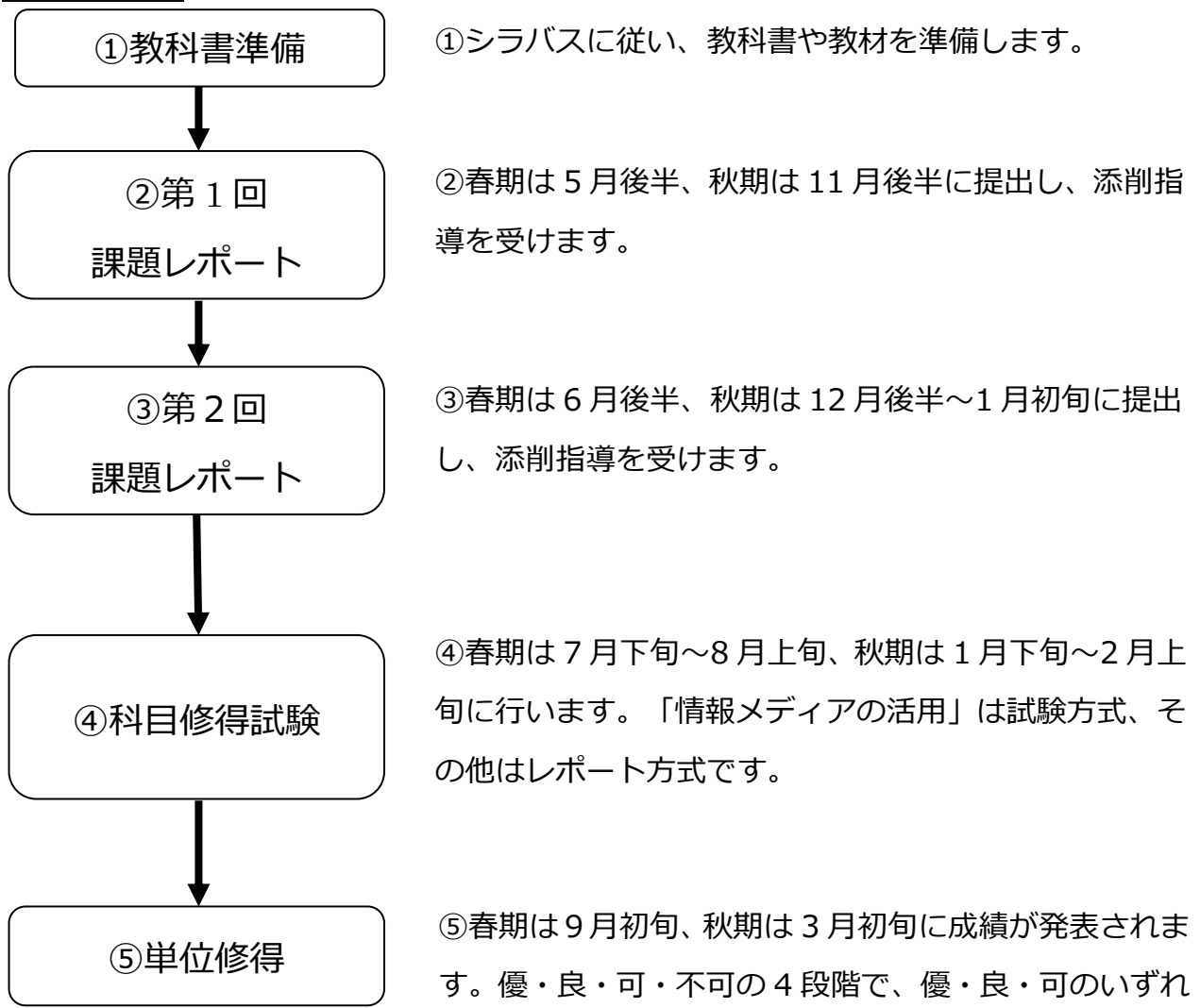
The screenshot shows the eLy login interface. At the top, it says '八洲学園大学 ようこそゲストさん'. The main area is divided into sections: '今日の授業' (Today's Classes) with a list of courses and their status (e.g., '授業中', '終了'), '履修科目一覧' (List of Courses), and '科目検索' (Course Search). On the right, there is a login section for 'ようこそ ゲストさん' with fields for 'ログインID' and 'パスワード', and buttons for 'ログイン' and 'パスワードを忘れた方'. Below the login section, there are links for '初めての方へ' and '環境チェック'.

(2) テキスト履修 (T)



教科書などでわからないところは eLy を使って先生に質問できるので、孤独にならずに学習できます。また、通学制の大学よりも多くのレポートを書くため、確実に力がつきます。

▼学習の流れ



(3) スクーリング履修 (S)

ここが
ポイント!!

チャット（文字）を使ってその場で発言できる「双方向」授業ですので、対面式の授業のような臨場感があります。（※司書教諭の科目にはスクーリング履修はありません。）

▼学習の流れ

①教科書準備

①シラバスに従い、教科書や教材を準備します。

②
スクーリング授業
(90分×15回)

②週1回×15週、週2回×8週、2週にわたる土日4日間、4週にわたる土曜8日間、連続した3日間など、さまざまな時間割があります。当日23:59までに録画を視聴し深夜1:45までに簡単なレポートを提出することで出席扱いとなる「再配信授業」対象科目もあります。ライブもしくは「再配信授業」で8割以上出席してください。翌日以降の「オンデマンド」（録画）は出席扱いとはなりません。

③最終試験

③授業後に試験を行います。レポート方式と試験方式があり、科目により指定されています。

④単位修得

④春期は9月初旬、秋期は3月初旬に成績が発表されます。優・良・可・不可の4段階で、優・良・可のいずれかであれば単位修得です。

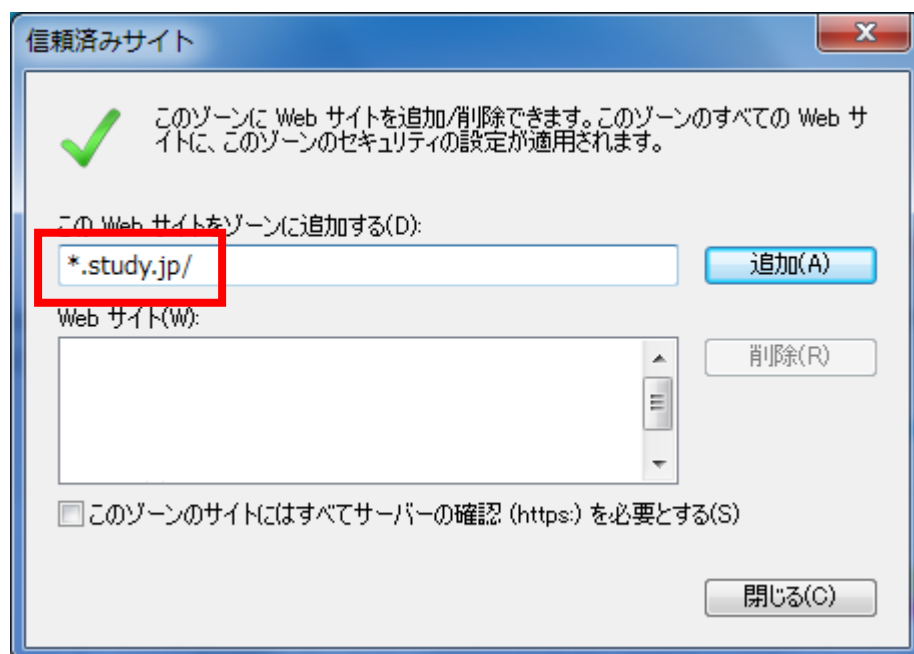
(4) スクーリング受講のためのパソコン設定

スクーリング受講のためには、事前にパソコンの設定が必要です。以下は基本的な設定ですが、パソコン環境により異なる場合があります。ご不明な点は学生支援センターまでお気軽にお問い合わせください。(※司書教諭の科目にはスクーリング履修はありません。)

★ 1 | 信頼済みサイトの登録

まずは、信頼済みサイトの登録をお願いいたします。

- ①Internet Explorer の「ツール」⇒「インターネットオプション」を選択
- ②「セキュリティ」タブを選択し、信頼済みサイトマークをクリックしたあと、「サイト(S)」ボタンを選択
- ③「信頼済みサイト」ウィンドウが表示されるので、下部「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」のチェックを外す
- ④この Web サイトをゾーンに追加する"のテキストボックスに「*.study.jp/」を半角で入力し、「追加(A)」ボタンを選択（下記の画像を参照）



- ⑤Web サイトに「*.study.jp/」が入力されているのを確認し、「閉じる」を選択
- ⑥「セキュリティ」の画面に戻ったら、画面最下部「保護モードを有効にする」のチェックを外す

★ 2 | Adobe SVG Viewer のインストール

次に、「Adobe SVG Viewer」をインストールします（無料）。

- ① eLy ログイン後、左下「■支援センター」⇒「学習準備」のタブを選択
- ② メディアスクーリング受講に必要なソフトのリンクより「Adobe SVG Viewer」をクリック

ダウンロード

アドビのWebサイトからソフトウェアをダウンロードした場合は、あなたはアドビの使用許諾契約の諸条件を承諾したことになります。ダウンロードする前はこちらをお読みください。

ビューア(日本語版)

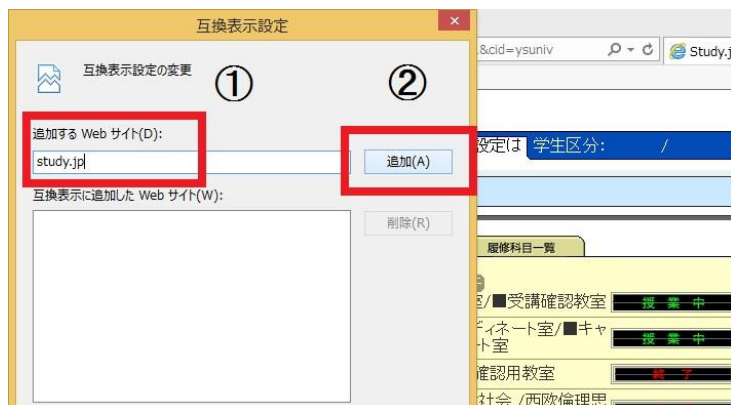
OS	ファイル	バージョン	日付
Win 98 - XP	SVGView.exe	3.03	04/2005
Mac 8.6 - 9.1	SVGview.bin	3.0	11/2001

- ③ 画面が表示されたら、「SVGView.exe」をクリックしてファイルを保存する
（※実行ではなく保存）（※Windows VISTA、7、8、8.1 も同様）
- ④ Internet Explorer の画面をすべて閉じて、保存した「SVGView.exe」をクリックしてインストールする

★ 3 | 互換表示の設定

続いて、互換表示設定を行います。

- ① Internet Explorer のツールバー「ツール」⇒「互換表示設定」を選択する
- ② 追加する Web サイトにて「study.jp」を入力し、追加を押す



5. サポート体制

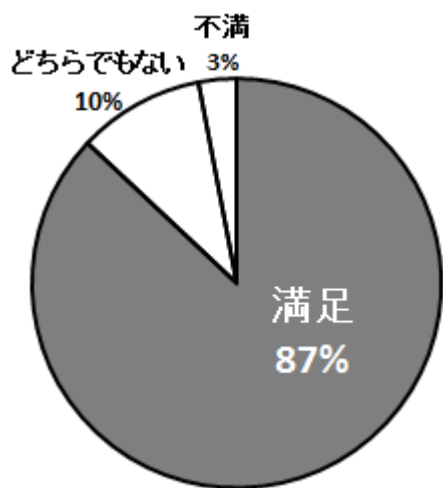
(1) 学生支援センター

顔が見えないからこそ、心のこもった対応をこころがけています。学生生活に関することは何でもお問い合わせください。オンラインの説明・交流会も毎月開催しています。

ここが
ポイント！！

eLyの質問機能からのご質問には、原則24時間以内に回答しています。お電話は、平日夜や土日祝日も受付。パソコン操作についてもお気軽にお問い合わせください。

定期的にも実施している学生アンケートでは、学生支援センターの満足度は87%でした(2013年度3月時点)。



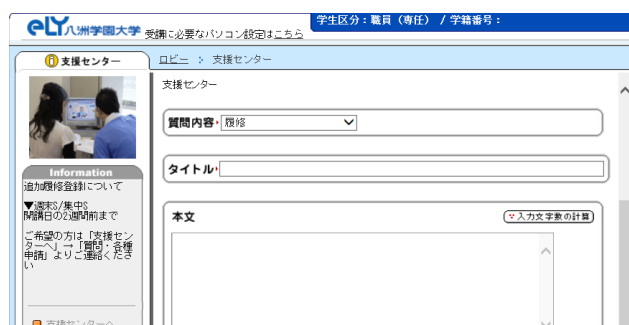
学生支援センターの方の対応は、今まで通ってきたどの大学より迅速・丁寧な対応で非常に助かりました。

緊張と不安な思いがいっぱいの中、1年間頑張ることができたのも支援センターの方々のサポートがあったからこそと思っています。

PCの不調など丁寧に対応してくださり感謝しています。

▼eLyの質問機能

画面左側の「支援センターへ」→
「質問・各種申請」より送信



▼その他の連絡先

eLy の操作方法についてなど、お気軽にお電話ください。来校相談も受付しています。

メール：u-info@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2 階）

（横浜駅徒歩 10 分・横浜市営地下鉄高島町駅徒歩 1 分・京浜急行戸部駅徒歩 5 分）

▼学生支援センター説明・交流会

毎月 2 回オンラインの説明・交流会を開催しています。オンデマンド（録画）でも視聴できますが、ディスカッション機能を使った交流タイムは他の学生とやり取りできる貴重な機会ですので、ぜひ一度はライブでご参加ください。

～参加者の声～

開催時期		テーマ ※変更する場合があります
春	4 月	テキスト履修の学習方法
秋	10 月	
春	5 月	課題レポート対策
秋	11 月	
春	6 月	第 1 回課題レポートを終えて
秋	12 月	
春	7 月	試験対策
秋	1 月	
春	8 月	学期末の手続きと新学期の準備
秋	2 月	
春	9 月	履修登録について
秋	3 月	

学生支援センターのスタッフの方々にはとても感謝しています。説明会でのお話もわかりやすかったので理解することができました。

交流会では、同じように学習をしている方たちと意見交換でき、悩んでいるのは自分ひとりではないのだというこの発見があり、勇気づけられています。

質問機能など、個人への対応が行き届いていると思います。説明・交流会もチャットで学生同士の情報交換でき、とても有意義でした。

(2) キャリアコーディネーター室

通信制大学では珍しい就・転職サポートに力を入れています。2014年度は、図書館や一般企業に17名が採用されました。キャリアコーディネーター室は、卒業後も利用できます。



「通信制大学だから就職は難しいのでは」という心配の声をよく聞きますが、そんなことはありません。八洲学園大学でどんなことを学び、それを企業でどのように活かせるのか。採用試験で問われるのはそのような「中身」です。本学で何を学び、どんな力を身につけたいのか。一緒に考えてみませんか。

▼eLyの質問機能

ロビー画面中央の「キャリアコーディネーター室」の「教室」→画面左側「質問をする」

▼その他の連絡先

メール：u-career@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2階）

（横浜駅より徒歩10分・横浜市営地下鉄高島町駅より徒歩1分・京浜急行戸部駅より徒歩5分）

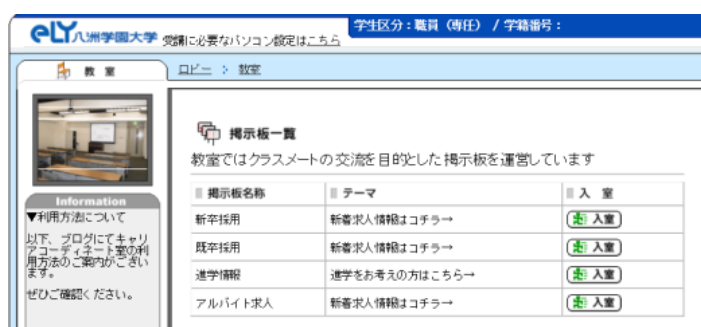
▼就・転職セミナー、会社説明会など（開催例）

学習システム「eLy（エリー）」上で開催しますので、来校せずご自宅等で受講可能です。全て無料の就活セミナーですので、お気軽にご参加ください。（以下、開催例）

- ・就職ガイダンス（新卒採用者向け）
- ・就職ガイダンス（図書館への就職希望者向け）
- ・自己分析セミナー
- ・履歴書の書き方、エントリーシートの書き方セミナー
- ・面接対策セミナー

▼求人情報のご案内

本学に届いた求人情報は、eLy上で公開していますので、学生は自由に閲覧できます。



▼履歴書の添削指導

作成した履歴書をメールで送っていただければ、キャリアコーディネート室スタッフが添削指導をいたします。(本学独自の履歴書は無料でダウンロードすることができます。)

▼求人情報メールマガジンの配信

図書館司書・博物館学芸員に限定されますが、月に2回希望する都道府県ごとに求人情報メールマガジンでお届けしています。ご希望でしたら卒業後もお送りいたします。

▼キャリア・カウンセリング

横浜新卒応援ハローワークスタッフによるキャリア・カウンセリングを実施しています(要予約)。遠方にお住まいの方は、Skypeによる相談も可能です。

5. 学費

(1) 単位従量制授業料

履修する科目・単位数に応じて授業料が決まる、単位従量制授業料を採用しています。

ここが
ポイント！！

春期と秋期の半年ごとに履修する科目を登録し、その科目分だけ学費を納入します。1科目から自分のペースで学習できます。なお、単位を修得できなかった場合は次期に再履修できますがその科目の学費は改めてかかります。

(2) 学校図書館司書教諭資格取得にかかる学費一覧

▼学費一覧

項目	金額	備考
入学金（登録料）	20,000 円	合格後、1 週間以内に納入
学籍管理料	12,000 円／半年	授業料と一緒に納入（休学中は不要）
授業料等（テキスト履修）※	12,000 円／科目	1 単位あたり 6,000 円×2 単位
授業料等（スクーリング履修）※	12,500 円／科目	1 単位あたり 12,500 円×2 単位 ※学校図書館司書教諭の科目はありません。
デポジット（預かり金）	約 3,000 円	各種手数料に使用（余りは返金）
教科書代（実費）	約 2,000 円／科目	個別に購入

※科目により異なる場合があります。

▼最短半年間で学校図書館司書教諭資格を取得した場合の学費

入学金（登録料）＋学籍管理料半年分＋授業料等 5 科目分 = 92,000 円

※教科書代（実費）は別途かかります。

(3) 各種サービス

▼学費サポートプラン

入学金や授業料などの学納金を提携業者（株式会社オリエントコーポレーション）が学費負担者（学生）に代わって学校側に立て替え、学生は提携業者に毎月分割でお支払いいただく授業料等の分割払いサービスです（有利子の学費ローンサービスです）。

▼シニア割引

シニアコース（50～59歳の方）、プラチナコース（60歳以上の方）という割引制度を設けています。半年間（春期もしくは秋期）、履修上限単位数まで好きなだけ履修できます。

- ・シニアコース（50～59歳の方）…半年間 109,000円
- ・プラチナコース（60歳以上の方）…半年間 99,000円

※授業料、科目修得試験料、スクーリング受講料のみを含みます。入学金（登録料）20,000円、学籍管理料12,000円（半年ごと）、教科書代実費（1冊2,000円前後）は別途かかります。

※単位修得までを保証するものではありません。半年ごとに申込が必要です。

※学校図書館司書教諭科目のみ履修の場合、実質割引がないため利用できません。

▼日本学生支援機構の奨学金

経済的に困難で大学が推薦する学生（正科生でスクーリング科目を履修している学生に限る）で、独立行政法人日本学生支援機構による審査に合格すると奨学金が貸与されます。

▼入学金免除（グループ校割引・夫婦割引・親子割引）

八洲学園高等学校および八洲学園大学国際高等学校の卒業生で正科生として入学した方、およびすでに在学している方の配偶者または親子にあたる方は、入学金20,000円が返金されます。

▼学籍管理料優遇制度

卒業要件を満たしている方が継続して在学を希望する場合に学籍管理料を優遇する制度です。半年あたりの学籍管理料の半額（6,000円）が返金されます。

(4) 教育訓練給付制度

教育訓練給付制度とは、働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。ご自身が制度を利用可能かどうかは、お近くのハローワークにお問い合わせください。

▼本学における利用条件対象となる資格

科目等履修生として入学し、1年以内に学校図書館司書教諭資格取得に必要な単位を全て本学で修得した方（3年以内に取得すれば利用できるが、最初の1年間での履修科目のみが支給対象）

※正科生（1年次入学、学士取得編入学、資格・リカレント編入学）は対象外です。

▼支給額

登録料 20,000 円を含む学費の最大 20%（学籍管理料、教科書代等は含まない）

▼支給までの流れ

資格取得に必要な単位を全て修得後、本学に申し出て申請書類を入手し、最寄りのハローワークにて申請（本学への申し出の受付時期は年 2 回（4 月および 10 月））

▼教育訓練給付制度の利用実績

対象の資格	利用者数（2014 年度までの累計）
学校図書館司書教諭	31 名
図書館司書	436 名
博物館学芸員	74 名
合計	541 名

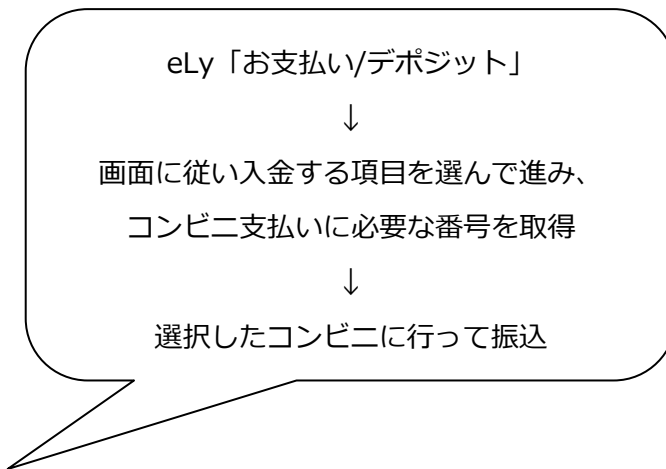
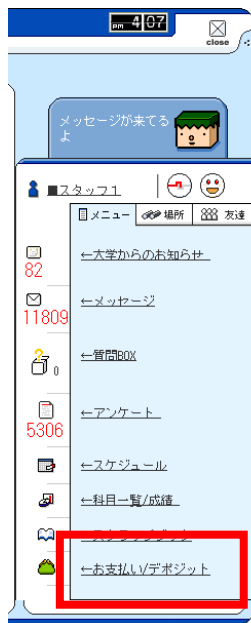
(5) LEC 提携割引

本学の在学学生、卒業生、終了生およびリカレント修了生は、「資格の総合スクール L E C」（株式会社東京リーガルマインド）が扱う講座を、一般受講料の 20% 割引で受講できます。

(6) 学費の納入方法

コンビニ支払いが原則です（振込手数料無料）。銀行振込もできますが、振込手数料はご負担ください。クレジットカード払いはできません（海外在住の方のみ場合により対応いたします）。

～お手続きの流れ～



6. さらなる学びを目指す方へ

(1) 学校図書館司書教諭希望者へのおすすめ科目

ここが
ポイント！！

正科生（資格・リカレント編入学）や科目等履修生も、希望の資格科目だけではなく、好きな科目を1科目から履修できます。いくつかおすすめ科目をご紹介します。

科目名	科目の概要
行政法	行政機関と私たちの関係に関するルールを学ぶ。世の中には様々な手続きがある。例えば、運転免許。「免許」っていったい何？運転免許の取り消しをする際の手続きは？といったことを学ぶ。他に、図書館での手続き（登録や返却の督促など）の際も行政法の考え方が背景にある。くわえて、行政組織の役割も学んでいく。行政機関と私たちの関係を学び、行政機関とどうやって付き合っていくか？を考えてみたい。また逆に行政ができることは何か？を考えてみるのも良い。 【担当：藤森純一】
学校教育と家庭教育の原理	21世紀は生涯学習の時代と言われている。生涯学習支援者として、学習相談や高齢者の社会支援をしてゆくためには、学校と地域と家庭とが何をしなければならないのか、今、学校では「何が問題になっているか」「家庭や家族はどんな役割を果たすべきか」「地域ではどんな貢献ができるか」「学校を支援するには」など多くの知らなければならない問題がある。わが国の将来を見据えた、未来を切り拓く、学校と家庭の在り方を考えてみる。【担当：中田雅敏】
情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン	近年の「ユニバーサルデザイン」「バリアフリーデザイン」「アクセシビリティデザイン」について、具体例や国際規格を取り上げながら紹介してゆく。【担当：鈴木啓之】

不登校・ひきこもり特講	不登校児は全中学生の3%に迫り、学校の指導による再登校率は5割を切るなど、ますます深刻な社会問題になっている。そこで、不登校にいたる原因を追求するとともに、状態像別に教育・医療・保健・福祉の様々な側面からの支援について詳解する。【担当：鈴木啓之】
「学び」と「教え」のこれまでとこれから	先進的で効率的に実行されている教育は、「学力を向上」させたり、「活気ある街づくりや地域の再生に一役」買っていたりする。本学で学ぶ皆様の中にも、「自分もそんな活動に触れ、プランを提案できれば」と思う方が多数おられるだろう。本講義は、そのためのやり方・ノウハウを直接示すものではない。「やり方」や「ノウハウ」の意味を問い直し、使いこなすための基盤を学ぶために設定する科目である。【担当：新井孝喜】
教育者のためのカリキュラム論と実践方法	教育という営みは、社会のあらゆる関係の中で行われている。本科目では、学校をはじめ、家庭や企業あるいは地域での様々な活動で、「何をどう伝えるか」の理論や実践方法を学ぶ。何かを知りたいときに、それが上手に提示されているかを確認できるのが「カリキュラム」（教育課程）である。また本科目の内容は教員採用試験や保育士試験に必要な知識でもある。暗記に陥りがちな受験勉強も、大学で学ぶ一環として取り組むと、別の意義が見えるはずだ。【担当：新井孝喜】

(2) 図書館司書

図書館司書資格は、学校図書館の仕事にも大いに役立ちます。特に、司書教諭ではなく「学校司書」を目指す場合、図書館司書資格が有効です。学校図書館司書教諭資格と合わせて取得する方も少なくありません。司書教諭資格取得者は、「児童サービス論」の履修が免除されます。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
半年～ ※1	258,000円～ ※2	短大卒、大卒	15科目 29単位	4科目 8単位 ～6科目 12単位	不要

※1 7月/1月入学の場合は9ヶ月～ ※2 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履 修 形 態	履修開始時期	履 修 方 法	図書館法施行規則で 定める科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
図書館概論	2	T	4月・10月	必修	図書館概論
図書館制度・経営論	2	T	4月・10月	必修	図書館制度・経営論
図書館情報技術論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報技術論
図書館サービス概論	2	T	4月・10月	必修	図書館サービス概論
情報サービス論	2	T	4月・10月	必修	情報サービス論
児童サービス論	2	T	4月・10月	選択 履修	児童サービス論
	2	S	4月・10月		
情報サービス演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報サービス演習
情報サービス演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
図書館情報資源概論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報資源概論
情報資源組織論	2	T	4月・10月	必修	情報資源組織論
情報資源組織演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報資源組織演習
情報資源組織演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
情報化社会と情報の選択 (公共図書館・大学図書館編)	2	T	4月・10月	必修	図書館基礎特論
図書・図書館史	1	T	4月・10月	必修	図書・図書館史

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

(3) 社会教育主事（任用）

教員としてのスキルアップを目指す方には、社会教育主事（任用）資格の取得がおすすめです。学校図書館司書教諭と同じく、テキスト履修のみでの取得も可能です。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～	188,000円～※	短大卒以上	12～13科目 24単位	0～5科目 10単位	不要

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履 修 形 態	履修開始 時期	履修 方 法	社会教育主事講 習等規程で定め る科目名
生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	T	4月・10月	1、2の計4 単位必修	生涯学習概論
	2	S	4月		
生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	T	4月・10月	計4単位 必修	社会教育計画
社会教育計画 1（総論）	2	T	4月・10月		
社会教育計画 2（各論）	2	T	4月・10月	演習から2 科目4単位 または課題 研究の2科 目4単位を 履修	社会教育演習
社会教育学新構想（演習）	2	S	10月		
社会教育学研究法（演習）	2	S	4月	社会教育課題研 究	
生涯学習学新構想（演習）	2	S	10月		
社会教育課題研究 1	2	T	4月・10月	12単位以 上を選択履 修	社会教育特講 1 （現代社会と社 会教育）
社会教育課題研究 2	2	T	4月・10月		
現代社会と生涯学習	2	T	2015年度休講	社会教育特講 2 （社会教育活 動・事業・施設）	
生涯学習政策	2	T	10月		
生涯学習とキャリア形成	2	T	2015年度休講	社会教育特講 2 （社会教育活 動・事業・施設）	
社会教育施設と事業	2	T	4月		
学社連携・融合論	2	T	4月		
生涯学習の方法	2	T	4月		
学習支援情報・学習相談	2	T	4月・10月		
地域学習支援情報の収集・提供	1	T	7月		
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	T	1月		

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

(4) 博物館学芸員

図書館司書と同じく、博物館学芸員も関連性のある資格として人気です。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～	190,500円～ ※	学士(大卒) 以上	9科目 19単位	1科目 2単位 ～2科目 4単位+実習	不要

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	博物館法施行規則で定める 科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
博物館概論	2	T	4月・10月	必修	博物館概論
博物館経営論	2	S	4月・10月	必修	博物館経営論
博物館資料論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料論
博物館資料保存論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料保存論
博物館展示論	2	T	4月・10月	必修	博物館展示論
博物館教育論	2	T	4月・10月	必修	博物館教育論
博物館情報・メディア論	2	T	4月・10月	必修	博物館情報・メディア論
博物館実習	3	RS	4月・10月	必修	博物館実習

T:テキスト履修/S:スクーリング履修/RS:レポートスクーリング履修

(5) その他の資格

▼社会福祉主事（任用）資格（国家資格）

正科生として入学し、所定の3科目6単位以上を修得し本学を卒業すると取得できます。

▼税理士（国家資格）

税理士試験の受験資格を取得できる科目を開設しています。

▼行政書士、社会保険労務士（国家資格）試験対策

行政書士や社会保険労務士の試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼公務員試験対策

自治体事務職員など公務員試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼簿記

簿記（日商簿記2級～3級レベル）の学習に役立つ科目を開設しています。

▼ビジネス・キャリア検定、キャリア・ディベロップメント・アドバイザー

事務系職務に携わる社会人の実務能力を測る「ビジネス・キャリア検定」（中央職業能力開発協会）や、日本国内でキャリア・カウンセリングを行う実務家のための資格である「キャリア・ディベロップメント・アドバイザー」（日本キャリア開発協会）の試験対策に役立つ科目を開設しています。

(6) 科目一覧 (科目シリーズ)

司書教諭、司書、学芸員、社会教育主事以外の全科目を、テーマ別科目シリーズでご紹介します (2015年7月時点)。毎年新しい科目も開設しています。

▼哲学や思想を学びたい

倫理学 / 西洋思想古典講読Ⅰ / 西洋思想古典講読Ⅱ / 人間論 / 禅学研究Ⅰ / 禅学研究Ⅱ / 人間と宗教 / 明日の一步・松下幸之助に学ぶ人生哲学 / ものの見方・考え方 / 日本思想史概説 / 「学び」と「教え」のこれまでとこれから / 文庫で読める教育の名著Ⅰ / 近代企業家の思想と行動

▼社会や文化とのつながりを考えたい

日本の民俗と宗教伝統 / 生老病死と村社会 / 民話と県民性 / 笑いと文化 / 武道文化概論 / 生きる力のもとの探求 / 世界遺産概論 / 世界遺産で学ぶ多様性と共生 (アフリカと中近東) / 博物館学特論 (日本近代の博物館) / バーチャル博物館の旅 / 異文化理解入門-現代世界を読み解く- / 特別研究 [日本文化史研究] / 特別研究 [社会教育・生涯学習研究] / 特別研究 [図書館学]

▼現代社会について考えたい

現代人と哲学 / 西洋思想と現代社会 / 社会生活と倫理 (演習) / 社会生活と倫理Ⅰ (正義と正義感) / 社会生活と倫理Ⅲ (徳論) / 社会生活と倫理Ⅳ (生命医療倫理の基礎) / レジリエンス論 (哲学・宗教) / 現代社会といやし / 逆境を生きる / 生命の倫理 / 日本国憲法と現代社会

▼文学や古典を学びたい

敗者の人生と文学 / 人生の諸相と文学 / 俳句と俳文Ⅰ / 俳句と俳文Ⅱ / 漢字と心の形 / 万葉と日本人のこころ

▼環境について考えたい

資源環境と人間 / 水資源概論 (食糧と水・エネルギー・環境) / 省エネルギー概論 / テクノロジーの発達とヒューマニティ

▼子育てや教育を考えたい

心豊かに語り合える親子コミュニケーション / 医学一般 / 障害児の理解と支援 / 障害児の子育てとしつけ / 不登校・ひきこもり特講 / 学校教育と家庭教育の原理 / 高校生の非行と問題行動 / 仏教教育論 / 教育者のためのカリキュラム論と実践方法 / 子どものスポーツ / 昔話と道徳

▼文章力や思考力を鍛えたい

情報リテラシー（情報活用から考え方・書き方まで） / 論理的思考1（数学的思考と発想） / マインドマップを使った放射思考演習 / 初年次セミナー / 論述カススキル（アカデミック・ライティング）

▼情報技術について学びたい

情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン / 「HTML5」への招待-ホームページの作り方- / Webアニメーションへの招待-動くホームページの作り方- / ネットショップリテラシー / システム分析の基礎

▼身近な法律を学びたい

法学概論 / 民法1（総則・物権） / 民法2（債権法） / 家族と法 / 消費生活と法 / 労働法 / 情報と法 / 行政法

▼仕事に役立つ法律を学びたい

コンプライアンス概論 / 商法 / 著作権法 / ビジネス文書作成・読解 / 知的資産マネジメント / デジタル・ネットワーク社会の知的財産権：著作権を含む / 法人税法入門 / 所得税法入門 / 原価計算入門 / 消費税法 / 相続税法 / パラリーガル（法律事務職員）の実務～入門編～

▼仕事力を上げたい1

社会人基礎力-仕事をする人から仕事ができる人へ- / キャリアデザイン1 / キャリアデザイン2 / キャリア・ディベロップメント / 仕事学のすすめ（問題解決と意思決定） / 仕事学のすすめ2（起業家と会社人間） / 思考のすすめ（アイディア・創造的活動の仕方） / 思考のすすめ2（本質を見抜く思考の仕方） / ビジネス・スキル「状況判断と決定力」 / ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」 / ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」 / ビジネス・スキル「コンフリクト・マネジメント 対立を超えて」 / ビジネス・コミュニケーションスキル

▼仕事力を上げたい2

実践マーケティング / 企業分析のためのクリティカル・シンキング / 財政学入門 / 経済学入門 / 経理実務入門 / 簿記（入門） / 簿記と経営 / 社会保険労務（入門） / 社会保険労務（実務） / 生産管理 / NPO法人の基礎 / CSRと経営戦略 / 心理カウンセラーの実務～入門編～

※科目により開講時期が異なります。

参考資料

八洲学園大学 2015年度秋(第3～第4学期)学事予定表

		2015年度第3学期			2015年度第4学期				
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
主な予定	9/4 9月下旬 学位記 授与式	第3学期 履修登録期間 9/7～11/6 (週末・集中スクーリングは開講2週間前まで)		第4学期 履修登録期間 12/2～1/8 (集中スクーリングは開講2週間前まで)			3/4	3月下旬 学位記 授与式	
	半年			11/13～30 第1回課題 提出期間	12/15 第2回課題 最終返却	12/16～1/6 第2回課題 最終返却	1/20 第2回課題 最終返却		
テクニク 履修	3ヶ月						科目修得試験 レポート:1/26発表～2/12締切 試験:1/30,31,2/6,7	3/24 成績発表	
スクーリング履修	平日 (週1)		10/5～2/5 平日(週1)スクーリング(月～金・週1回) 2単位科目16コマ(授業15回+最終試験)				2/23 課題 最終返却 レポート:2/26発表～3/13締切		
	平日 (週2)			11/9～1/15 平日(週2)スクーリング(月～金・週2回) 2単位科目16コマ(授業15回+最終試験)			最終試験 レポート:1/26発表～2/12締切 試験:2/12,3,4,5		
	土曜	土日1期 10/3,4 10/10,11	土日2期 10/17,18 10/24,25	土日3期 10/31, 11/1,7,8	土日4期 11/14,15 11/21,22	土日5期 11/28,29 12/5,6	土日6期 12/12,13 12/19,20	土日7期 1/9,10 1/16,17	成 績 発 表
	土曜 / 日曜	土曜1期 10/31, 11/7,14,21	日曜1期 11/1,8 11/15,22	土曜2期 11/28 12/5,12,19	日曜2期 11/29 12/6,13,20	※週末・集中スクーリングの最終試験については、 科目ごとに連絡があります (試験方式またはレポート方式)。			
集中 (冬期)						各日1～5時限 連続した3日間	冬期 1期 2/12 2/13 2/14 冬期 2期 2/16 2/17 2/18 冬期 3期 2/20 2/21 2/22		
卒業論文 (対象者:15春開始)		10/23 卒業論文題目申請				1/10～15 卒業論文提出			
卒業研究演習 (対象者:15秋開始)		9月下旬 指導教員決定	卒業研究演習・卒業論文 指導開始			卒業論文仮題目提出	卒業研究報告 中間報告提出		

※日程の変更・詳細は随時ご案内します。eLyn「大学からのお知らせ」などをご確認ください。

MEMO

お問い合わせはお気軽にどうぞ

八洲学園大学 学生支援センター

メール:u-info@yashima.ac.jp

電話:045-410-0515 (平日 9:00~21:30 / 土日祝 9:00~17:00)

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 <http://www.yashima.ac.jp/univ/>

※時期により受付時間を変更する場合があります。